

日本政策投資銀行の「DBJ BCM 格付」 3年連続取得

大王製紙株式会社（住所：東京都千代田区）は、防災や事業継続への取り組みを評価する株式会社日本政策投資銀行（住所：東京都千代田区、以下「DBJ」）の格付融資制度「DBJ BCM 格付*」において、3年連続の格付を取得しました。

*DBJ BCM 格付

DBJが開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定するという「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニュー。



当社は、新聞用紙、印刷用紙、板紙等の紙製品や、ティシューペーパー等の衛生用紙やベビー用・大人用紙おむつ、フェミニンケア用品などの生活必需品を製造・販売するメーカーとして、取引先と協調して事業継続計画の策定や実行状況の把握・推進に取り組み、安定した供給体制を構築しています。今回の審査では、以下の取り組みが評価され、格付取得につながりました。

- （1）経営層をトップとする連結対象企業も含めた防災体制のもと、継続的な防災訓練により防災対策の実効性向上を図っていることに加え、事業地域の消防団活動への資金提供や、自治体等と災害時の支援物資に関する協定を締結することにより、地域防災へも貢献している点
- （2）経営層をトップとするリスク・コンプライアンス委員会において、トップダウンとボトムアップの両面により中長期リスクを網羅的に抽出し、長期ビジョンの達成や事業計画の実現を阻害しうる重大リスクに絞り込んだうえで、全社的なリスクマネジメント体制の整備に取り組んでいる点
- （3）グループの事業継続計画にて社会的要請等を踏まえた優先商品を定め、供給責任を果たすべく同時被災リスクのない生産拠点を活用した代替戦略を有していることに加え、代替拠点の生産能力の向上やサプライチェーンの上流・下流との対話など、事業継続戦略の実効性向上に継続的に取り組んでいる点

引き続き、取引先と協調して事業継続計画の推進に取り組み、製品の安定供給に努めてまいります。

【本リリースに関する問い合わせ先】

大王製紙株式会社 総務部広報課 北野、ウーデン TEL：03-6856-7501